

第5学年「言語・数理運用科」シラバス

5年生ではこんな学習をします

言語・数理運用科とは

年間の学習計画

各教科の学習を基に、思考力・判断力・表現力を向上させます。
各教科で身に付けた知識・技能を実生活に活用できる能力にまで高めます。
学習したことが日常生活で生きて働くことを実感させ、学習に有用感を持たせます。

学習の目標

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。

学習の方法

目的に応じて情報を取り出します。
取り出した情報をもとに論理的に思考したり、批判的に考察、判断したりします。
目的に応じて適切に表現します。

学習の内容

児童生徒が意欲的に学習に取り組み、言語や数理に係る知識や技能を日常生活において活用する能力を育成するため、身の回りの事象や地域・世界に見られる社会事象・自然事象を学習の対象として構成します。

評価の観点と方法

「情報を取り出す力」「思考・判断する力」「表現する力」について、学習で用いたワークシート、発言、作文をもとに評価します。

	学習する単元	学習の内容
前 期	1 標識の秘密を探ろう	複数の標識から情報を読み取り、制作者の意図を考え、それをもとに標識を表現する学習に取り組みます。
	2 アstromラインで楽しもう	運賃表・時刻表などの情報を読み取り、与えられた条件を考慮しながらお出かけプランを考え、言葉や数を用いて表現する学習に取り組みます。
	3 ザ・広島ブランド	「ザ・広島ブランド」のちらしやパンフレットを読み取り、取り組みの意味を考え、新聞記事やカルタに表現する学習に取り組みます。
	4 インターネットで検索したら	インターネットの疑似サイトからサイト制作者の意図を読み取り、インターネットの適切な使い方をまん画に表現する学習に取り組みます。
後 期	5 お好み焼きの材料を買いに行こう	広告から情報を読み取ったり、制作者の意図を考えたりして、材料を買う計算を行い、自分で広告を作る学習に取り組みます。
	6 未来の給食を考えよう	給食に関する年表をもとに、年代ごとの特色ある献立を並び替えることを通して給食について考え、未来の給食をする学習に取り組みます。
	7 広島の路面電車	写真やグラフなどの資料から情報を取り出し、路面電車が再評価されている理由を考え、パンフレットに表現する学習に取り組みます。